

化学科

化学の基礎的な知識を習得するとともに、実習・課題研究等を通じて、環境・分析・製造に関する知識・技術を習得します。

化学科では…

- ◎ 個々の理解や習熟度別の指導を行い、基礎学力の充実を図ります。
- ◎ 工業系コンテストへの参加及び各種資格取得に積極的に挑戦し、専門性を高めます。
- ◎ 実習・課題研究等の中で、日常生活と化学の結びつきを理解しやすく授業します。

化学科で学べる 専門科目	工業技術基礎、工業情報数理、工業化学、 化学製図、化学工学、地球環境化学、 化学実習、課題研究 など
化学科の生徒が 取得可能な資格・検定	危険物取扱者、技能検定（化学分析）、 酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者、 特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、 有機溶剤作業主任者、日本語ワープロ検定 計算技術検定、情報技術検定 など
化学科の実習で 学ぶことは	3年間を通して合成化学、分析化学、環境化学、プラント管理、 バイオテクノロジー等について実習や課題研究を通して幅広く 実践的に学習します。
実習内容	「醤油からの食塩抽出」、「石鹼の製造」、 「食酢中酢酸の測定」、「溶液中の鉄の測定」、 「プラントによるアルコールの製造」、 「水質分析」 など